

飢鷹興人

嚴鐵橋詩 趙之謙

多情乃佛

戊午七月趙之謙



東京国立博物館・台東区立書道博物館 連携企画

趙之謙の書画と北魏の書

ちょう

し

けん

— 悲盦没後130年 —

ほく

ぎ

Zhao Zhiqian's Artworks and the Stele Inscriptions of Northern Wei Dynasty
— The 130th Memorial of Beian —



東京国立博物館 東洋館8室
TOKYO NATIONAL MUSEUM



中村不折
書道博物館
CALLIGRAPHY MUSEUM

- 開館時間 9:30~17:00(入館は閉館の30分前まで)
- 9月19日を除く金曜日は20:00まで、土・日・祝日は18:00まで開館。
- 休館日 月曜日(ただし8月11日(月)、9月15日(月・祝)は開館)、9月16日(火)
- 観覧料 一般 620円(520円)
大学生 410円(310円)
()内は20名以上の団体料金

- 開館時間 9:30~16:30(入館は閉館の30分前まで)
- 休館日 月曜日(ただし9月15日(月・祝)は開館)、9月16日(火)

- 高校生以下、および満18歳未満と満70歳以上の方は無料です。入館の際、年齢のわかるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証など)をご提示ください。
- 障がい者とその介護者1名は無料です。入館の際に障がい者手帳などをご提示ください。
- 特別展「台北 國立故宮博物院—神品至宝—」(9月15日まで)は別途観覧料が必要です。

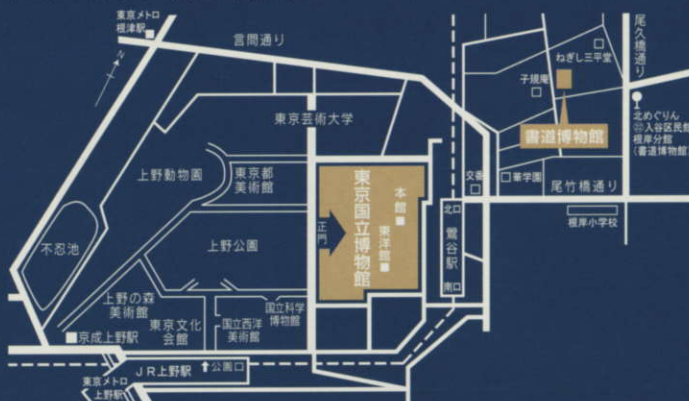
- 観覧料 一般・大学生 500円(300円)
高・中・小学生 250円(150円)
()内は20名以上の団体料金

- 毎週土曜日は台東区内在住・在学の小・中学生とその引率者の観覧料が無料です。
- 障がい者手帳をお持ちの方、及びその介護者は無料です。

【住所】〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9
【電話】03(5777)8600(ハローダイヤル)
【ウェブサイト】<http://www.tnm.jp/>

【主催】(公財)台東区芸術文化財団
【住所】〒110-0003 東京都台東区根岸2-10-4
【電話】03(3872)2645
【ウェブサイト】<http://www.taitocity.net/taito/shodou/>

東京国立博物館までの交通機関
○JR / 上野駅公園口・鶯谷駅南口(徒歩10分)
○京成電鉄 / 京成上野駅(徒歩15分)
○東京メトロ / 銀座線・日比谷線上野駅(徒歩15分)
千代田線根津駅(徒歩15分)
※駐車場はありません



所要時間 徒歩約15分

書道博物館までの交通機関
○JR / 鶯谷駅北口(徒歩5分)
○台東区循環バス「北めぐりん」②「入谷区民館根岸分館」(書道博物館)下車 徒歩3分
※駐車場はありません

会期中、東京国立博物館で書道博物館の、書道博物館で東京国立博物館の観覧券の半券をご提示いただければ、それぞれ団体割引料金で観覧できます(各種割引の併用はできません)。

2014年 7月29日(火) ~ 9月28日(日)

※期間中、一部展示替えあり(前期:7月29日~8月24日、後期:8月26日~9月28日)

趙之謙の書画と北魏の書

— 悲盒没後130年 —

Zhao Zhiqian's Artworks and the Stele Inscriptions of Northern Wei Dynasty
— The 130th Memorial of Beian —

妻子との死別、たび重なる科挙の落第。

紆余曲折を経て、苦悶を作品へと昇華させた碑学派のスター、趙之謙。
大志を抱いた青年が、理想と現実のはざままで、書画・篆刻に託した想い。

2014年は、趙之謙(1829～1884)の没後130年にあたります。

趙之謙は、会稽(浙江省紹興)に商家を営む裕福な家庭に生まれましたが、10代の頃に家産が傾き、貧困を余儀なくされます。趙之謙は書画や篆刻で生計を立てながら勉学に励み、やがて結婚。妻は苦しい家計を切り盛りし、幸せな家庭を築くかに見えました。

ところが、この頃から太平天国の乱が会稽にも波及し、紹興の自宅は焼失、妻子もこの世を去ります。家族を失った絶望の果てに、趙之謙は自らの号を「悲盒」とあらためます。時に34歳のことでした。

趙之謙にとって、趙家を復興する唯一の方法は、科挙に及第して高級官僚となることでした。趙之謙は北京に赴き受験しますが、落第。しかし北京での滞在中、数多くの金石資料に接し、その研究に没頭します。なかでも北魏の書に心酔して、後に「北魏書」とよばれる新しい書の表現を確立しました。

趙之謙は、その後も再三にわたり試験に挑戦しますが、落第し続けます。ついに高級官僚の途を断念した趙之謙は、44歳の時、地方官として江西省に赴任し、政務に奔走する日々を送ります。しかし積年の過労がたたき、56歳でその生涯を閉じました。

北魏の書に触発され、雄偉きわまりない書風を創出した趙之謙は、碑学派の中心的な人物として活躍し、清時代の碑学派は全盛期を迎えました。この流れは日本の書壇にも継承され、趙之謙の独特な作風に影響を受けた人たちは少なくありません。

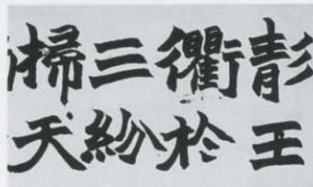
今回で12回目を迎える連携企画では、国内に所蔵される趙之謙の書画・篆刻や、趙之謙が若い頃に学んだ顔真卿・米芾の作品、そして趙之謙が書のよりどころとした北魏時代の拓本などを通して、趙之謙の生涯を紹介します。後世に多大な影響を与え、日本の書家たちをも虜にした趙之謙の魅力を、心ゆくまでお楽しみ下さい。

【主な展示作品】

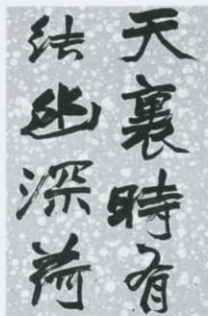
東京国立博物館 東洋館8室



「紫薇瓜子図軸」
趙之謙
個人蔵
前期



「臨楊大眼造像記横披」
趙之謙
個人蔵



「行書七言古詩四屏」
趙之謙
東京国立博物館蔵
(高島菊次郎氏寄贈)



「鄭義下碑」
鄭道昭
台東区立書道博物館蔵
9月17日～9月28日



「臨龍門山大涅槃經偈額」
趙之謙
個人蔵



「萱草花図額」
趙之謙
個人蔵
後期

2館ともに会期中展示替えあり

前期：7月29日(火)～8月24日(日)

後期：8月26日(火)～9月28日(日)

※上記の期間以外にも、一部展示替えがあります。

【関連事業】

東京国立博物館

【連携講演会】「趙之謙の書画と北魏の書」

富田 淳(東京国立博物館)

鍋島稲子(台東区立書道博物館)

日時：9月14日(日) 13:30～15:00

会場：東京国立博物館 平成館大講堂

定員：380名(当日先着順)

※聴講無料、ただし当日の観覧料が必要です。

【ギャラリートーク】「趙之謙の書画と北魏の書」

富田 淳(東京国立博物館)

日時：8月26日(火) 14:00～

会場：東京国立博物館 東洋館8室

※事前申込不要、聴講無料。ただし当日の観覧料が必要です。

【ファミリーワークショップ】「趙之謙&北魏の書に挑戦!」(事前申込制)

日時：8月23日(土) ①10:00～11:30 ②14:00～15:30

対象：小学生とその保護者のペア

定員：各回15組(応募者多数の場合抽選)

参加費：無料(ただし保護者は当日の観覧料が必要です)

申込方法：当館ウェブサイト上のフォームでお申し込みください。

お問合せ先：東京国立博物館教育普及室「趙之謙&北魏の書に挑戦!」係

申込締切：8月5日(火)必着

台東区立書道博物館

【ギャラリートーク】「趙之謙の書画と北魏の書」

日時：8月26日(火) ①11:00～

9月21日(日) ②10:00～、③13:30～

【キッズセミナー】「趙之謙ってどんな人?」

日時：8月10日(日) ④11:00～

※会場が手狭なため、どちらも事前申込制で各回20名。往復はがきの「往信用裏面」に、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、希望日時を、「返信用表面」に郵便番号、住所、氏名を明記して下記までお申込下さい。はがき1通につき1名の申込みとなります。聴講無料。ただし当日の観覧料が必要です。

申込先：〒110-0003

東京都台東区根岸2-10-4 台東区立書道博物館

ギャラリートーク係 または キッズセミナー係

締切：①8月13日(水)、②③9月10日(水)、④8月3日(日)必着

【ワークショップ】「趙之謙&北魏の書に挑戦!」

日時：8月10日(日)、26日(火)、9月21日(日)のいずれも開館時間中随時
※ただし8月10日のみ、キッズセミナーの時間帯(11:00～12:00頃)は入れませんのでご了承ください。

会場：台東区立書道博物館 会議室

参加費：100円(材料費)

台東区立書道博物館